



日刊 日八十二月七
日刊 日八十二月七
日刊 日八十二月七
日刊 日八十二月七

常識講座

カゼインは牛乳中に約
3%含まれ蛋白質で牛
乳からバターを造る際
に残る脂肪乳やバター
ミルクから分離製造さ
れる強力な接合劑とし
て用途が廣いベニア板
プロペラー接合に必須

平市方部の同業に

協定された木炭價
是より高く賣らぬ申合せ

濱通り方部の木炭製産が激減
産計費に逆行的な現狀を木檢
支所に於て極力警勵されつゝ
あるが縣下に於ては福島が一
番相場高で次は郡山、若松一
番安いのは白河方面で平地方
は其の中値を示し去る十八日
同業間に協定された價格左記
の如く同相場より高く賣らぬ
申合せで現在はいこれより若干
安である

護國の柱

石城郡出身勇士
★松崎信清上等兵、石城郡
神谷村の鎌田出身、森田部
隊下に活躍されてゐたが名
譽の戦死をなす同君は出征
前まで平市警城炭礦發電所
の工夫として働いてゐた留
守宅に於て(三)さんと其
の間に長男節(六)君がある
★吉田榮次上等兵、小名濱
町定西出身、森田部隊に屬
して奮戦中名譽の戦死を遂
げた同君は温厚篤實な青年
として郷里の實業家、實業
には母(六)さん及びし
を(四)さんとの間に榮一郎
(二)君まつ上(八)さん幸市
(四)國勝(一)の三男一女が
あり農業を営んでゐる

戦地強戦時体制の備

の便 勝つ爲には當然
(上) 湯本町出身 鯨岡賢司
拜啓、申上げようもなく御
無沙汰仕り相濟まざる儀と
深く御詫申上げ候、留守宅
からの手紙によれば色々
御配慮を添ふいたし居り候
趣き深謝申上候(中略)私も
御陰様にて到着以來無事元
氣にて仕事に多忙致し居り
候間御休心下され度候、さ
るにても敗けられぬは戦争
にて候、折角敵を打つ彈丸
敵を防ぐ城壁は徒らに敵軍
の利用するところとなり無
敵を誇りし飛行場も兵廠も
兵團も空虚なる殘骸を止む

大久保上等兵の

平市葬
八月一日第三校で
平市市研町(本籍茨城県多賀
郡鮎川村の成澤)出身大久保
善八郎上等兵が北支戦線に於
て活躍中病氣となり病院の治
療を受けてゐた去る二十四日
死亡したことは既報の如くで
平市の留守宅に母ひでさん
(六)妻すえさん(六)長女善子
さん(三)長男滿雄(四)君があ
り健氣な妻君は家業の洋服裁
縫を徒弟と共に續けてゐるが
同君の市葬は来る八月一日午
後一時第三小学校に於て執行
されることに決まつた

報國貯金

石城郡江名町の江名區會では
去る二十六日午前十時から區
長宅に會合生活改善及び報國
貯金の實行につき協議の結果
區内の江名、北街、南街、草
深町、中町、新町、船内町を
共々一七組に分けて一月一日
一錢づゝの貯金を必行するこ
との申合せをなす

警女教諭の

點呼美談
病父を傍らに
成績優秀
縣立警城高女教諭松浦誠氏は
平市市杉平出身で補充の軍籍
にあり昨二十七日同市第一小
學校に於て執行された簡閱點
呼に當り久しく病床にありて
危篤に陥りたる實父を看護る
大切を省みる暇もなく熱心な
る豫習を續けてゐる去る二十
三日嚴父翁は遂に逝去した
ので二十七日の本點呼を控ふ
る父の葬儀を二十六日に終み
昨二十七日無事點呼を受けた
而かも其の成績が他の模範と

銀紙を獻納

五丁目山野邊藥局
平市市五丁目山野邊藥局主人
山野邊次郎氏は標草の銀紙
を貯めた三百八十八枚を國防
費に獻納方今二十八日市役所
に寄託した

第一高生強遠足

平第一小学校高等科生七十名
は去る二十三日早朝出發で石
城郡水戸村下永井小玉川發電
所貯水池を見學同夕同村小學
校に宿泊翌二十四日は水石山
から赤井嶽藥師の山道を越え
夕刻歸校したが前記下永井部
落の區長は健氣な小學生の強
遠足を稱ふため赤飯を炊いて
朝食と晝食を饗應した

巡查部長試験合格

本縣巡查部長採用試験の合格
者濱通り方面警察署關係左の
如し
△佐々木太藏(平) △遠藤
正(富岡)以上

中堅農講生の現

地講習
石城郡農會の中堅農民講習會
では講習生全部来る八月三日
午前九時平第四小学校に集合
平窪の果樹經營を見學すと

田人村議改選

石城郡田人村では此の程村會
議員選舉を行はれたが當選者
は左記の如くである
▲蛭田高 小宅好文 緑川

國府上等兵戦死

石城郡三坂村の出身國府健治
一等兵は兩角部隊に屬し活躍
されてゐたが名譽の戦死をな
せる旨今二十八日實家に電報
があつた

落盤で即死

石城郡赤井村の福島炭礦坑夫
相原正三(三)は昨二十七日同
坑内に作業中の午後五時頃
落盤に遭つて即死した

平水道の調査

縣土木課神谷技手は昨二十七
日石城郡に出張四倉町上水道
水源及び浄水地の調査を行
ひ今二十八日は平市上水道の
水源地その他を調査した

七口を携へて檢

舉さる
平市市古鍛冶町佐藤孝一(三〇)
同一丁目池尾定次郎(三〇)同籍
屋町黒川理一(二〇)同神谷宗吉
(二七)何れも假名は互に七口を
携帯し多きものは一人で數丁
を所持し徘徊してゐるので平
窪に檢査された

泉青年校同窓會

石城郡泉村の青年學校では來
る八月二日午前九時から同校
内に同窓會を開催午後一時か
ら柴田郡農技手の農事講演が
あると

散華院(故半谷壽長)新盆に相當り

候處誠に勝手がましく候へ共時局
柄提灯其他供物等一切御辭退申上
度何卒不惡御諒承奉願上候
昭和十三年七月 平市四丁目
マルトモ食堂 半谷すて

久實院の新盆に相當り

柄手勝手提チン其他供物等御贈與
の儀固く御辭退申上ます
昭和十三年七月 大谷武雄

雄魂院(故利雄)儀新盆に相當り

候處誠に勝手がましく候へども時局
柄提灯其他供物等一切御贈與の儀
固く御遠慮申上度候、
右不惡御諒承願上候、
敬具
昭和十三年舊七月 平市二丁目
管本庄治

法有院儀新盆に候處

時局柄提灯其他供物一切の御贈與を
かたく御辭退申上度候
右不惡御諒承願上候、
敬具
昭和十三年舊七月 平市月見町
根本品藏

殉忠院(故龜太郎)儀新盆に候處

時局柄提灯其他供物の御贈與
の儀固く御遠慮申上候、
右不惡御諒承願上候、
敬具
昭和十三年舊七月 平市研町
金成ヨシ

謙光院(養嗣子義七)儀新盆に候處

時局柄提灯其他供物の御贈與を
固く御遠慮申上候、
右不惡御諒承願上候、
敬具
昭和十三年舊七月 平市大町
半谷政喜

第四 決算公告

昭和十三年六月三十日

資産(借方)	金額	負債(貸方)	金額
現金預け勘定	一五、七四、五五	未拂無差給付金	六、〇〇、〇〇
銀行預け金	一、七三、七三	未拂入札差金	一、〇〇、〇〇
郵便貯金	三、七三、〇〇	未拂解約返戻金	三、〇〇、〇〇
有價証券勘定	五、〇〇、〇〇	無差給付資金	一〇、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	日掛假受金	四、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	集金員勘定	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	期限未経過掛金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	加入申込證掛金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	社員保證積立金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	株主勘定	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	資本勘定	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	法定準備金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	特別準備金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	建築積立金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	社員退職給與基金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	當期利益金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	(内前期繰越金)	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	(前自退給與基金戻入)	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	合 計	二、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	當期利益金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	法定準備金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	特別準備金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	社員退職給與基金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	役員賞與金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	配当金(年百分割)	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	後期繰越金	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	(當期繰越)	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	給付金勘定	一、〇〇、〇〇
貸付金勘定	一、〇〇、〇〇	平市大町二十番地	一、〇〇、〇〇

お醤油は ヤマフル

養油味噌 たいひら正宗 健康食料品

山崎合名會社

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

デージーサービス

日	土	金	水	火	月	日
ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ
CB	CA	CB	CA	CB	CA	CB
各	各	各	各	各	各	各
券	券	券	券	券	券	券
上	上	上	上	上	上	上
等	等	等	等	等	等	等
席	席	席	席	席	席	席
に	に	に	に	に	に	に
て	て	て	て	て	て	て
上	上	上	上	上	上	上
り	り	り	り	り	り	り
ま	ま	ま	ま	ま	ま	ま
す	す	す	す	す	す	す

RESTAURANT MARUTOMO 堂食モトルマ

ス・エイ・ン・G・H・N 元詰

ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1・20

新婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋薬舗 (電3)

北川外科

外科一般 内臓外科
レントゲン科 泌尿器科

北川芳夫 技師 三浦常保

御婦人用 御子様用

陳列 簡單衣 豊富

ツルヤ 平電一四〇

釜屋商店

和洋鋼鐵、金物問屋

九九・九電

木村病院

婦人科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄

平市新川町九一 電話一六四番

中野齒科醫院

目科療診 一般 齒科 一般

院長 中野 誠

平看護婦會

新時代の要求

平市南町 電話三〇七

根本産科醫院

根本 貞次郎

平市南町 電話三四番

日下家政婦會

便利で 經濟な 日下家政婦會の 派出婦を御利用下さいませ

平市南町十八(西村屋横町) 電話七二三番